

## [第611回 大阪放送番組審議会議事録]

1. 開催日時 平成30年10月30日(火) 午後2時00分～3時00分

2. 開催場所 ラジオ大阪役員会議室

3. 委員の出欠 委員の総数 6名

出席の総数 6名

出席委員の氏名 成瀬 國晴 河内 厚郎  
鎌田 雅子 萩原 章男  
内田 透  
たつみ 都志 (書面参加)

放送事業者側出席者の氏名

吉田 禎宏 竹田 徹  
藤野 浩史

4. 議題

1) 番組審議『京都府ワンデイスペシャル ～もうひとつの京都～』

2) その他

## 5. 議 事 の 概 要

議題1) 『京都府ワンデイスペシャル ～もうひとつの京都～』について  
番組の企画意図と内容を説明し、番組を聴取した後審議に入った。

## 6. 審 議 内 容

社 側 京都観光と言えば三大祭りや舞妓さんなど、通り一遍のイメージで捉えている人も多い中で、近年京都府は「海の京都」「森の京都」「お茶の京都」「竹の里・乙訓」という、縦に長い京都府全般の観光PRを、これまでと全く違ったアプローチで展開している。

ここにラジオ大阪もコラボし、ワイド番組の各パーソナリティが自身の趣味趣向に合わせて京都府下を旅し、あまり知られていなかった京都府の魅力を関西のリスナーに広くお伝えするスペシャルを企画した。

この日は、日本旅行カリスマ添乗員で京都府文化観光大使でもある、平田進也さんをゲストに迎え、それぞれの番組を盛り上げて頂いた。

①慶元まさ美のハッピー・モーニング  
料理好きの慶元まさ美さんは食材を求めて京丹波を旅し、集めた食材で作った料理をスタジオで平田さんに試食していただいた。

②青木和雄の昼までええやん！  
お酒が好きな青木和雄さんは丹後の地ビール、月曜アシスタント・藤原麻友美さんは精華町のスイーツを取材。

③ほんまもん！中西則善です  
鉄道大好きな月曜アシスタント・斉藤雪乃さんは、京都丹後鉄道と嵯峨野トロッコ列車を取材。

④高岡美樹のべっぴんラジオ  
相撲や文楽など日本の伝統文化を愛する高岡美樹さんは宇治茶を取材し、茶道のお勉強をした上で、スタジオの平田さんに生放送でお点前を披露。

⑤熟メン！野村啓司です  
写真大好き野村啓司さんは、京都中を写真行脚して番組ブログに披露した。

- 委員 それぞれのパーソナリティの個性に合わせたプログラム企画が効果的だった。食－酒－交通－文化－風景とバランスがよい。何より平田さんのトークが素晴らしかった。
- ①慶元さんの料理を試食した平田さんの感想が臨場感にあふれており、匂いや味が立ちあがってくるようだった。
  - ②青木さんの声がさわやかで、初秋の景色が目浮かぶようだった。ビールをそそぐ時の音の効果と、色や味わいがうまく伝わっていた。時々出る、青木さんの素の大阪弁が良い。ただ、藤原さんと青木さんのやりとりがうまくかみ合っていないような感じを受けた。
  - ③斉藤さんの話し方は滑舌がよく、聴き取り易い。ただ料理の説明が伝わりにくかった。中西則善さんが話に加わると、より風景が目浮かぶように分かり、「くろまつ号」に乗りたくなった。
  - ④高岡さんと平田さんのやりとりが絶妙。息もぴったりで、漫才を聴いているようだった。その上高岡さんの語りは、必要なことをきちんと洩らさず伝えていて素晴らしい。ラジオでのお点前の実況は難しいと思うが、とても臨場感が伝わった。
  - ⑤野村さんの風景描写は、少し古風な感じだったが、秘境のような雰囲気作りに向いていると思った。歌謡曲とのマッチングも独特でよかった。

- 委員 京都市内以外の情報が聴けるのはうれしかった。それぞれの番組の個性が生かされた企画だったと思う。平田さんのしゃべりがとても面白かった。
- ①では、慶元さんがアヒージョを作っていたが、このアヒージョという料理の説明が欲しかった。また平田さんが試食する時間が長かった。
  - ③斉藤さんはかわいらしく、楽しく聴けたが、電車の特徴的な内装についてなど、もっと説明が欲しかった。
  - ④高岡さんと平田さんは初対面とは思えないくらい、掛け合いが絶妙で面白かった。
  - ⑤野村さんは本当に写真が上手で、ブログの写真を見ながら、野村さんの語りを聴いていると、とても贅沢な時間が過ごせた。

- 委員 京都市内出身だが、知らないことが多かった。音声だけで、味や景色を伝えるというのは、挑戦的な企画だと思う。
- ③の鉄道の紹介では、鉄道の音が効果的だった。ただ斉藤さんが食べていたランチコースの内容の説明が欲しかった。また鉄道の見た目の説明ももっと欲しい。

委員 京都市外はまだ知られていないところが多いので、企画の狙いはよく分かった。平田さんのしゃべりが上手い。  
①のアヒージョはやはり説明が必要だと思う。また②のビールの音はもっとあっても良かったと思う。  
各番組の味が出ており、臨場感があった。全体的なトーンが明るく、お得感のある企画だったと思う。もっと深掘りできるテーマなので、また企画してほしい。

委員 あまり知られていないことを、それぞれの得意分野で紹介するという挑戦の姿勢が感じられた。ビールの音はおいしそうではよかったが、食べ物の咀嚼音はそんなにいらぬのではないかと思う。  
全体的に、紹介する食べ物や場所の説明が少なかったが、③の斉藤さんの鉄道の話は想像しやすく、分かりやすかった。また⑤の野村さんの話は写真を見ないと分かりにくいのが残念だった。  
とてもよい企画だと思うので、もっと時間をかけて展開してほしい。

委員 食に関する紹介が多かったように思う。番組パーソナリティの声は、それぞれの時間帯に合っており、雰囲気がそれぞれ違って良かった。  
⑤の野村さんのレポートは、情景が浮かんで来て良かった。ブログを使って、情報を補うというのは良い手法だと思う。  
ただ、もっとラジオ的に伝えるための音が欲しいと思った。  
こういった企画をまたやってほしい。

社側 貴重なご意見、ありがとうございました。

以上

7. 審議会の答申又は改善意見に対してとった措置および年月日

な し

8. 審議会の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表内容・方法及び年月日

- ・「番組審議会だより」 (第611回大阪放送番組審議会議事録の要約)  
「愛してラジオ大阪」 内で放送  
放送日 平成30年 12月 29日 (土) 28時30分～28時45分
- ・「番組審議会だより」 (第611回大阪放送番組審議会議事録)  
ラジオ大阪ホームページ (<http://www.obc1314.co.jp>) に掲載
- ・ 番組審議会の議事録の原本は事務局立ち会いのもと閲覧に応じる。